

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科 目 名	ゼミナール I	科目コード	DL001A1
配 当 期	前期 ・ 後期 ・ <u>通年</u>	授業実施形態	<u>通常</u> ・ 集中	単 位 数	<u>2</u> 単位
担 当 教 員 名	塩濱将悟	履修グループ	<u>1K(DA/DV/MC/SC)</u>	授業方法	講義
実務経験の内容	ディレクターとして映像制作会社に5年間勤務した経験を活かして、視聴者に向けた効果的な映像の制作手法や考え方について実践的に講義する。				
学習一般目標	映像業界の職種を知り、自身がどのような場面でどのように活躍していくかを考えていく。また、制作時における技術の基礎となる考え方を次の学習を通じて身に付けていく。 ・ 学生生活における学習・生活スタイルを確立する。・ 社会生活における基本的なマナーや常識を身に付ける。 ・ 専門知識、技能習得における自己管理能力を高める。・ 担任を含めたクラス内のコミュニケーションを深める。				
授 業 の 概 要 および学習上の助言	相互コミュニケーションを図ることで学校生活へのスムーズな適応を実現する。 これまでのキャリアを振り返りながら今後の目標を設定する。				
教科書および 参 考 書	特記ありません				
履修に必要な 予備知識や 技能	日常的に多種多様な映像に触れ、そこに関わっている人の仕事の内容や手法を観察すること。				
使 用 機 器					
使用ソフト					
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標			
	1.2.3	他者とのコミュニケーションを図ることが出来る			
	2.3.4	自分の考えや意見を自分の言葉で相手に伝えることが出来る			
	2.3.4	学生生活に対して意欲的に取り組むことが出来る			
	2.5	学修目標と日程計画を立てることが出来る。			
	2.3.5	他者と協力し、協調して一つの作業に取り組むことが出来る			

達成度評価	評価方法		試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計
	総合評価割合					40	40		20	100
	学部 D P	1.知識・理解				10	10		10	30
		2.思考・判断				10	10			20
		3.態度				10			10	20
		4.技能・表現					10			10
		5.関心・意欲				10	10			20
評価の要点	評価方法		評価の実施方法と注意点							
	試験									
	クイズ 小テスト									
	レポート									
	成果発表 (口頭・実技)		定期的に口頭発表や作品プレゼンを行います。その際、自分の考えを相手に理解できるように伝えられているかどうかを判断します。							
	作品		授業内の提出課題により理解度や技能を判断する。最終的に学内コンテストまたは外部コンテストコンテストへの作品応募を必須とします。							
	ポートフォリオ									
	その他		授業への出席率、取り組み、態度などを含めて総合的に判断する。							

授業明細表（前期）

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 4/12	授業以外の過ごし方（化け方） 学校生活の過ごし方、キャンプのお知らせ 基礎学力試験	講義	出席・欠席・遅刻について 学内施設の利用方法について
第2週 4/26	映像制作の仕事について クリエイターとアーティストの違いについて これまでの振り返りと今後の目標について	講義	映像制作にはどのような仕事があるのか OICの入学目的プリント
第3週 5/10	誰かのために映像をつくるということ アイデアの作り方（第一回） 個人面談①	講義、実習	課題プリント①
第4週 5/17	学修ポートフォリオの記入 個人面談② GW中の課題（作家/作品研究）		学修ポートフォリオ
第5週 5/24	カメラの基本 何を撮れば良いのか	講義、実習	
第6週 5/31	絵コンテを書いてみよう アイデアの作り方（第二回） 個人面談③	講義、実習	課題プリント②
第7週 6/7	映像制作の基本 個人面談④	講義	
第8週 6/14	CM制作をおもしろくする基本（前編）	講義	
第9週 6/21	CM制作をおもしろくする基本（後編）	講義	
第10週 6/28	絵コンテ発表 意見交換	実習	
第11週 7/5	絵コンテ発表 意見交換	実習	
第12週 7/12	CMコンテストオリエンテーション CGクリエイター検定に向けて	講義	絵コンテ宿題
第13週 7/19	絵コンテ発表（選抜）	実習	
第14週 7/24	1分間スピーチ 学修PFの記入	実習	前期の振り返りと夏休みの 目標設定

授業明細表（後期）

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 9/25	1 分間スピーチ 学修 PF の記入	講義	夏休みの振り返りと後期の 目標設定
第2週 10/2	就活準備に向けて 後期個人面談①	講義	
第3週 10/9	後期個人面談② ※個人面談中は面談者以外には実技課題		
第4週 10/16	後期個人面談③ ※個人面談中は面談者以外には実技課題		
第5週 10/23	後期個人面談④ ※個人面談中は面談者以外には実技課題 OIC フェスティバル準備	講義・実技	
第6週 11/6	個人面談⑤ ※個人面談中は面談者以外には実技課題	講義・実技	
第7週 11/13	1 分間スピーチ（5 人） 自分の考えを簡潔にまとめ、他者に理解させる。 他者の考えを理解し、自分の言葉で発言できる。	講義・実技	プレゼンテーション
第8週 11/20	1 分間スピーチ（5 人） 自分の考えを簡潔にまとめ、他者に理解させる。 他者の考えを理解し、自分の言葉で発言できる。	講義・実技	プレゼンテーション
第9週 11/27	1 分間スピーチ（5 人） 自分の考えを簡潔にまとめ、他者に理解させる。 他者の考えを理解し、自分の言葉で発言できる。	講義・実技	プレゼンテーション
第10週 12/4	1 分間スピーチ（5 人） 自分の考えを簡潔にまとめ、他者に理解させる。 他者の考えを理解し、自分の言葉で発言できる。	講義・実技	プレゼンテーション
第11週 12/11	1 分間スピーチ（5 人） 自分の考えを簡潔にまとめ、他者に理解させる。 他者の考えを理解し、自分の言葉で発言できる。	講義・実技	プレゼンテーション
第12週 12/18	1 分間スピーチ（5 人） 自分の考えを簡潔にまとめ、他者に理解させる。 他者の考えを理解し、自分の言葉で発言できる。	講義・実技	プレゼンテーション
第13週 1/8	1 人ずつ現在の目標をクラスの前で発表する（1 分）	講義	年間振り返り
第14週 1/15	学修 PF の記入	講義	年間振り返り